

参議院選挙区選出選舉公報

北海道選挙管理委員会

消費増税再延期だけでは不十分

成長戦略、若者応援、老後不安を解消する新発想が『日本のこころ』にはあります！

政策の詳細はWEBで

日本のこころ

検索

新発想「消費税マイレージ制度」の導入で、実質的な減税を。



私も応援しています。

日本のこころ代表
中山恭子
元粒致問題担当大臣

全く新しい成長戦略

消費意欲を喚起し、経済成長へ



社会保障を発展させる

払うほど貯まっていく、老後の安心



次世代への想い

一般財源に手を付けない

次世代にツケを残さない

景気回復の新発想！消費税マイレージ制度

飛行機に乗るとマイルが貯まるように、消費税を払うとマイルが貯まって、65歳を超えた時に還付される制度を私たちの党は提案しています。

今年3月の参議院予算委員会で、安倍総理からこの制度に対して、消費を活性化するための建設的な提案であると評価を受けました。

払う消費税から、貯める消費税へ。

比例は「日本」と書けば、日本が変わる。二枚目の投票用紙は、「日本」とお書きください

民進党は全力で戦います 比例は民進党

分配と成長を両立

国民の8割が景気回復を実感していません。賃金も消費も低迷しています。人への投資、公正な配分、格差の是正によって、一人ひとりの可能性が發揮できる環境を整え、暮らしを豊かにする経済を実現します。

憲法と平和を守る

安倍政権は、参議院選挙で3分の2の議席を確保し、憲法9条を改正し、制約のない集団的自衛権の行使に道を開こうとしています。日本国憲法の平和主義の根幹を壊すことは、絶対に認めません。

若者と政治の架け橋になります！

18歳以上の方が選挙を通じて「日本の将来」に参加できるようになりました。若い世代の一人ひとりがこの権利を使って、ぜひ政治を変えさせてください。

68歳の「はちろう吉雄」、若いみなさんに負けないよう、キャリアを活かして全力で頑張ります。

応援団

上田文雄さん（前札幌市長）

「憲法9条を守るために一緒に戦います」

佐藤のりゆきさん

（2015年北海道知事選挙候補者）

「昨年の北海道知事選挙で、道民党としての私を、鉢呂さんが心懸けてくださった恩返しです」

よしお
「はちろう吉雄」は道民の暮らしと平和を守ります。

■農業者戸別所得補償制度を復活・強化します。安倍政権の規制改革会議が打ち出し、農業農村・農協つぶし、農地への大企業参入・生乳指定団体の自由化には断固反対します。

■漁業経営の安定に向けて、国直轄予算を大幅に拡充し、「つくり育てる」漁業を推進します。

■大幅な保育士待遇改善により、保育士不足の解消に積極的に取り組み、子どもの安全と良質な保育環境を守ります。

■2030年代原発稼働ゼロに向かって、国直轄予算を大幅に拡充し、「つくり育てる」政策資源を導入します。

日本のこころ

日本のこころを大切にする党
(略称「日本」)

佐藤 和夫 (さとう かずお)

「日本の危機を見逃すな！」

昭和21年生まれ。慶應大学法学院
政治学科卒業。

昭和46年陸上自衛隊に入隊。

昭和57年には外務省に出向し、在アラブ首長国連邦日本大使館にて等書記官として勤務。

北海道では、南恵庭、東千歳、札幌、帯広に勤務し、平成14年一等陸佐で陸海隊定年退官。

退職後は、慰安婦問題に取り組み、自虐史観を払拭する為のパネル展や講演会等を主催。平成26年からチャンネルAJERのキャスターを務め、現在に至る。

日本のこころを大切にする党
佐藤 和夫 (さとう かずお)
69才

民進党公認

はちろう吉雄
よしお徹底的に
「現場主義」

水越 寛陽 みずこし かんよう 5つの取り組み



[プロフィール]

水越 寛陽
みずこし
かんよう

元・会社員、副住職（祥宗）

北海道出身
北海道大学卒業
昭和54年生まれ

取り組み⑤

取り組み④

地方からの声
北海道と元気に！

小さな力強い経済対策の実現、人口増加や転入を目指していく

北海道民の政治
北海道民による
北海道民のための

取り組み③

取り組み②

取り組み①

雇用の拡充
地方の創生交通環境の整備
雇用の拡充

次世代、さらに次世代で、若い方々が未来を描き定めていく

北海道だからこそ活動ができるであろう、「中福祉・中負担」、「食物の地産地消」というような地域の特有性を活かせる環境を整えていきます。

都市間距離の長い北海道に適した交通環境の効率化を図っています。

無所属
水越 寛陽
みずこし かんよう

参議院選挙区選出選挙公報

北海道選挙管理委員会

徳永エリとつくる、あなたの未来と4つの基本政策

*若者と働く人を応援する
最低賃金は2020年まで全国平均1,000円に、さらに欧州並みの水準へ。中小企業の社会保険料負担を削減し従業員の賃金を改善。若者の起業や社会参加を積極支援。

*女性が生き生きできる
社会をつくる

男女の賃金格差解消セハラ・マダハラの防止、仕事と育児・介護が両立できる働きやすい職場環境を実現。

*子ども・子育てを支える
「子どものための保育」を実現し待機児童問題の解消に向け、保育士の給料を一人月額5万アップ。一人親家庭への手当の引き上げと期間の延長。子どもを虐待から守る公的支援の強化。

*シニア世代の安心を守る

低年金者へ年額6万円の給付。介護職員の給料を一人月額10万円アップ。年金積立金は安全な運用に切り替え。高齢者が不安なく暮らすための住宅政策を確立。

徳永エリ
4つの基本政策
■平和主義
■TPP阻止
■格差是正
■脱原発

あふれる未来を…
いのちと平和を守ります。

食の安全・安心、
国民皆保険をしっかりと守ります。

誰も置き去りにしない、
共生社会を実現します。

原発に依存しない、再生可能
エネルギーを最大限活用します。



あなたの/
未来を。
改革が進む中でも、失くしてはならない
守るべき暮らしがあります。
若者や子ども、女性が将来に希望を持つことができ、
政治に女性の声と視点を活かして雇用の改善と
社会保障を充実し、
あなたの未来をつくります。

【プロフィール】
1962年1月1日生まれ。札幌市出身。藤子女士中・高等学校卒業。法政大学法学部法律学科(通信教育課程)中退。UH「ひのきのトーキーDE北海道」などで、30年にわたりてレギュラーポーターをつとめる。
●第22回参議院議員通常選挙北海道選挙区で初当選(2010.7)
●現在、農林水産省議員会委員
東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会委員



民進党公認
徳永エリ

じっくり聞く。
はっきり言う。
そして、実行。

Tokunaga Eri official Website 徳永エリ 検索 <http://www.tokunaga-eri.jp>



道民が主役

責任・信頼・行動 北海道を日本の主役に!

プロフィール

■昭和43年1月26日生まれ(0型・みずがめ座)
■美羽東高校、札幌大学経営学部卒業
■伊達忠一(現参議院幹事長)秘書、
元衆議院議員佐藤静雄公認秘書
■平成7年 美唄市議会議員初当選(1期)
■平成11年 北海道議会議員初当選(5期)
■道議会建設常任委員長、道議会自民党政策審議委員長、防衛議員連盟幹事長、自民党道連政策会員長、幹事長などを歴任
■現在、美唄体育协会会长、美唄東小学校PTA会長、(社)恵和会理事、美唄ライオンズクラブ会員、空知ゲートボール連合会長など公職多数
△家族構成／妻、長女、長男の4人家族
△趣味／読書、スポーツ観戦、カラオケ
△好きな言葉／勇往直進

**比例代表も
自民党の候補者へ**

<http://www7.plala.or.jp/kakiki/>
Facebook「かきき弘事務所」

私は、26年間政治の道を歩み、児童虐待やいじめの防止、飲酒運転根絶条例の制定、地域経済の活性化に力を注いでまいりました。誰もが生き生きと暮らすことができる北海道をつくるため地域資源を総動員し、「北海道絆活躍社会」を実現します。



自民党公認 公明党新党大地推薦
かきき弘 48歳

子育て支援策を充実し、
給付型奨学金制度を新設します

1 社会保障制度を充実し、安心して
住み続けられる北海道をつくります

2 次の北海道へ挑戦！強みや
魅力を総動員して元気をつくります

3 安心して住み続けたくなる北海道をつくります

○安らぎをもたらす地域をつくります
○夢や希望をもたらす北海道づくしに挑戦します

○北海道の強みや魅力を総動員して経済を活性化します
○子供たちに笑顔と喜びをもたらす地域をつくります

○安心して住み続けたくなる北海道をつくります
○安らぎをもたらす地域をつくります
○夢や希望をもたらす北海道づくしに挑戦します

○北海道の強みや魅力を総動員して経済を活性化します
○子供たちに笑顔と喜びをもたらす地域をつ